



2020年度 地球環境基金助成金説明会

要望書の書き方勉強会 (ロジックモデルを整理する)



独立行政法人 環境再生保全機構

地球環境基金部

2019年10月

地球環境基金の採択のポイント

募集案内
(P.28~30)



	高く評価するもの	不採択になるもの
 計画性	<ul style="list-style-type: none">アウトカム、アウトプットが明確で指標が設定されているもの現状や裏付けとなるデータがあるもの事前事後の振り返り、改善状況の記載があるもの	<ul style="list-style-type: none">目標達成のための全体計画を有していない継続要望の場合、評価専門委員のアドバイスを考慮していない
 自立性	<ul style="list-style-type: none">助成終了後の活動の展開や制作物の活用方法が明確で、自立していく道筋があるもの	<ul style="list-style-type: none">物品資材の購入ばかり持ち回りのイベント他団体への委託が多い
 連携・協働	<ul style="list-style-type: none">自分たちだけでなく、地域や企業、行政などと連携・協働し、巻き込み、活動しようとするもの	<ul style="list-style-type: none">自分たちだけの活動に固執し、課題解決のため住民に理解を求めたり、巻き込んで活動したりしないもの
 必要性	<ul style="list-style-type: none">活動対象地域の現状、ニーズに及び問題を客観的なデータを基に把握し、活動の必要性及び実施方法が明確であるもの	<ul style="list-style-type: none">先行した類似の助成対象活動が複数ある場合や過去に助成を受けた活動と同一の活動に対する助成の場合
 波及力	<ul style="list-style-type: none">調査研究は、その結果を広く普及する仕組みが考慮しているもの政策提言活動は、その成果を確認することができるよう、発信先や発信方法を明確にするもの	

交付要望書 様式その2-2

募集案内
(P.40~43)



その2-2 【助成を希望する活動の内容】

⑤ 上位目標及び活動計画

(1) 本助成活動が目指す最終的に実現したい望ましい環境の状態 (上位目標)

上位目標の達成にどれだけ近づいたか



(2) 上位目標の実現に寄与する望ましい成果 (アウトカム) 何で成果を測るか

アウトカムの達成度 (実績値)



(3) アウトカムを達成するための直接的な活動目標 (アウトプット) 及びアウトカムを達成するための具体的な手段 (活動計画)

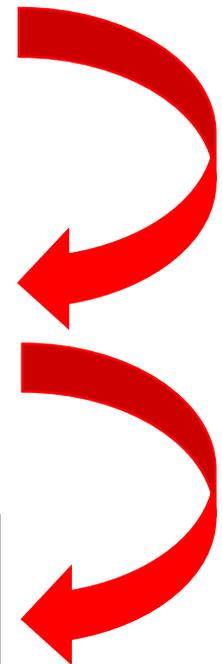
活動 1 ()	○活動計画	○アウトプット (目標)
(1年目)		
1年目 達成できたこと (アウトプットの実績値を含む)		
(2年目)		
2年目 達成できたこと (アウトプットの実績値を含む)		
(3年目)		
3年目 達成できたこと (アウトプットの実績値を含む)		

上位目標
活動対象の地域に起こる変化など、この活動で最終的に実現したい状態

アウトカム
助成活動終了時に実現が期待される状況

アウトプット
活動を行うことにより直接生み出される結果

活動計画
具体的に実行・実施する活動



パート1

活動の計画の立て方について
(ロジックモデルを学ぼう)

ロジックモデルについて学ぼう



上から下へ組み立てる

上位目標

活動対象の地域に起こる変化など最終的に実現したい状態

例：サンゴの生息域が保全される。

アウトカム

助成活動終了時に実現が期待される状況

例：サンゴ礁を食害する有害生物の数が○%減少する。

アウトプット

活動により直接生み出される成果

例：①駆除量○kg
②参加者○名
③○箇所の調査結果レポート。HP掲載

活動計画

具体的な活動内容

例：①有害生物駆除活動を年○回実施
②駆除方法に関する勉強会 年○回実施
③現地調査○回実施

上位目標 設定のポイント



- 最終的に活動の対象となる地域や集団がどのような状態になっていることを期待したいのかを具体的に記載する。

例：①○○○地域におけるサンゴの生息域が保全される。

②○○○川地域のゴミを流域住民の手でゼロにし、
様々な生き物が棲めるようになる。

③荒廃している○○町の里山が再生され、様々な
生き物と共生している。

あまり漠然とした内容にならないように！

（どこで・なにが・どのようにになって欲しいか）

アウトカム 設定のポイント



- 助成金により実施する活動の終了時に、実現していると期待できる状況を記載してください。

- 例：
1. 有害生物の数が〇%減少する。
 2. 〇〇川流域のゴミがゼロになる。
 3. ××地域固有の〇〇の生息確認回数が増える。

- 助成期間中に何を成し遂げたいのか、多くの人にとって具体的にイメージできるもの。
- 達成できたかどうかわからないような漠然とした目標とはしない。

⇒ 「地域の活性化」 「持続可能な社会の実現」 など
ではダメ

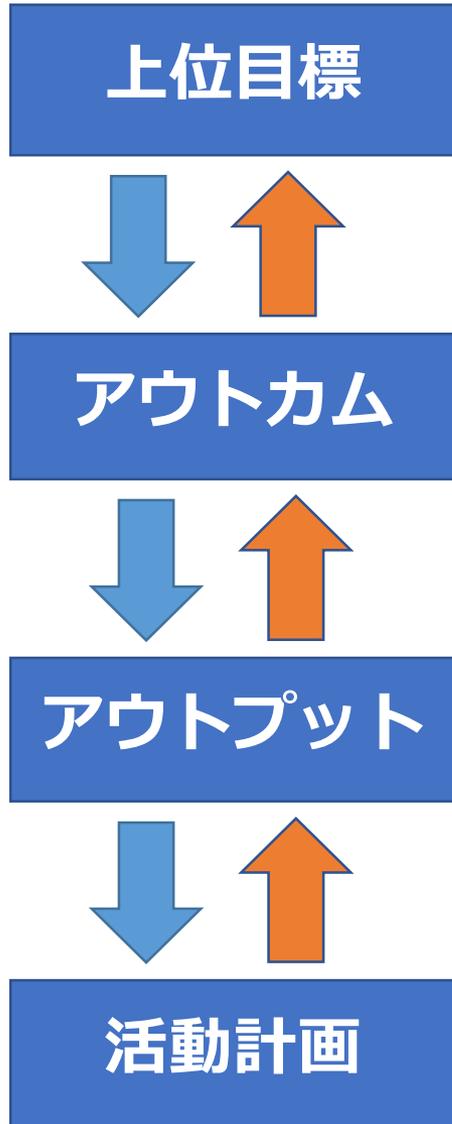
アウトカムとアウトプットの違い



- アウトカム : 助成活動終了時に実現が期待される状況
- アウトプット : 活動により直接生み出される成果

アウトカム	アウトカム指標例 (何で成果を測るか)	アウト プット	活動
サンゴ礁を食害する有害生物の数が○%減少	有害生物数の駆除数の減少(有害生物自体が減少するので)	実際の駆除数	有害生物の駆除(○回)
生態系の豊かな森林が増加する。	下層植生の復活面積 (○アール) 観察される生物種の増加	実施面積	間伐、除伐 除伐(○回)
民生部門のCO2排出量が抑制される。	省エネに取り組む人(の増加) ↓ CO2の排出量の抑制	参加人数 参加者の理解度 (振り返りで確認)	省エネ教室 (○回)
○○に地域において廃棄物の排出量が減少する。	3Rに取り組む住民が増える。 ↓ ○○地域の廃棄物量の削減	参加人数 参加者の意欲向上 (振り返りで確認)	イベントの実施 (○回)

ロジックモデルについて学ぼう



活動対象の地域に起こる変化など最終的に実現したい状態

例：サンゴの生息域が保全される。

助成活動終了時に実現が期待される状況

例：サンゴ礁を食害する有害生物の数が
○%減少する。

活動により直接生み出される成果

例：① 駆除量○kg
② 参加者○名
③ ○箇所の調査結果レポート。HP掲載

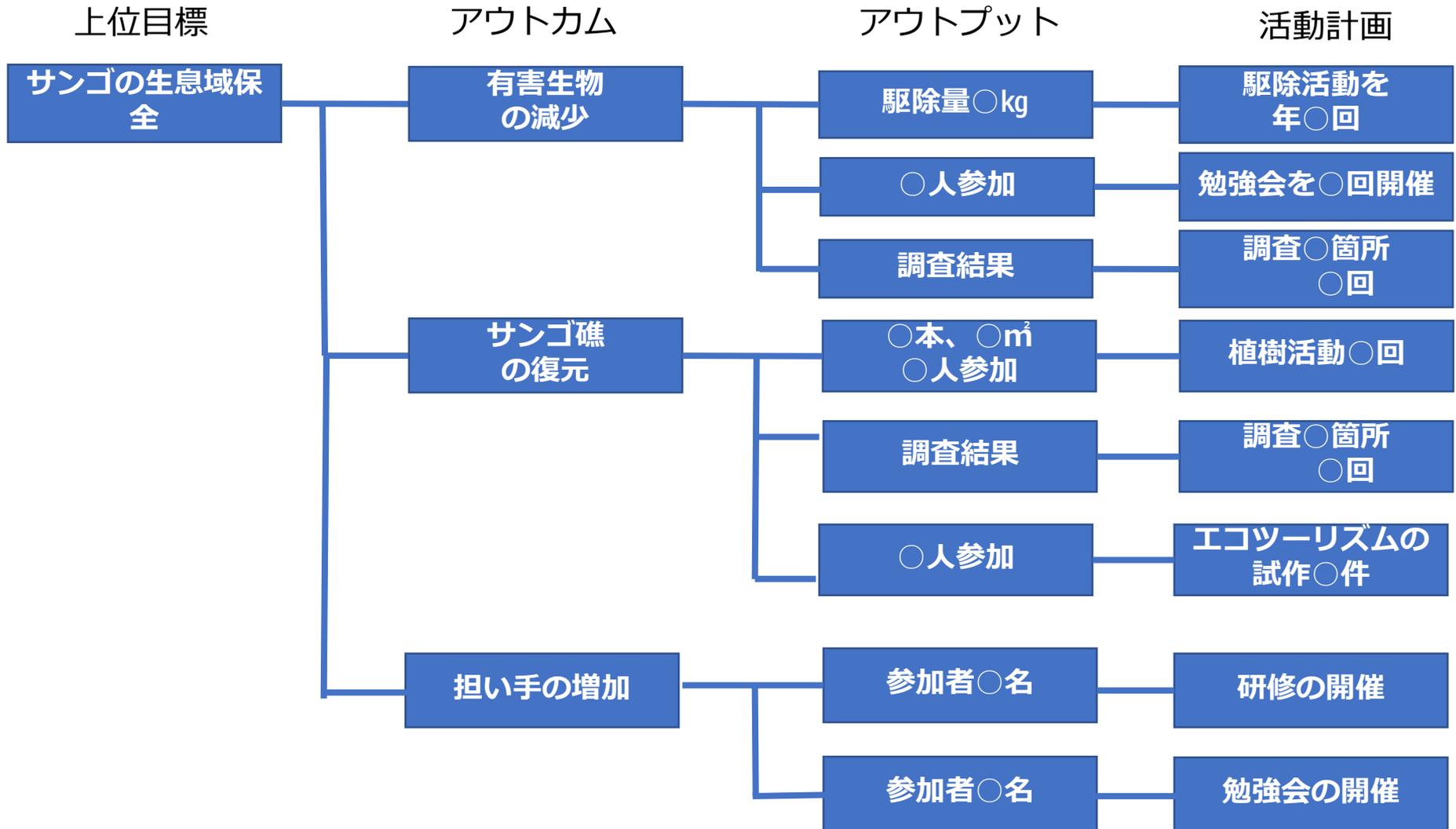
具体的な活動内容

例：① 有害生物駆除活動を年○回実施
② 駆除方法に関する勉強会 年○回実施
③ 現地調査○回実施

パート2

活動計画からロジックモデルを
整理しよう

●サンゴ礁保全活動におけるロジックツリー

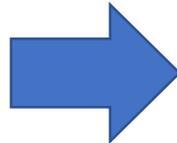


○考え方の例（ロジックツリー2番目を例として）

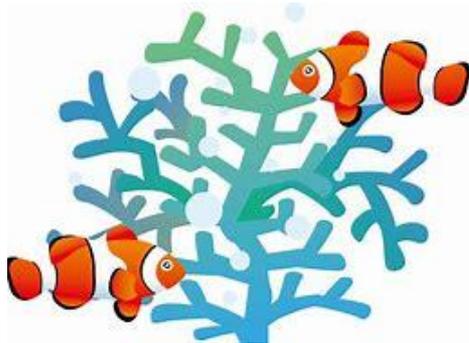
課題

課題を
解決するための

サンゴ礁が減少して
いるにも関わらず、
適切な保全の枠組み
がない!



①課題をまず整理する！



上位目標

②上位目標を設定する！



サンゴの生息域が保全される!

⑤アウトカムと上位目標の関係が適切か確認する

アウトカム

④アウトカムを設定する！



サンゴ礁が○%復元する
(○○平方メートル)

アウトプット



- ①サンゴの植樹 ○本、○m²、参加人数
- ②現地調査レポート(年○回発表・HP掲載)
- ③参加人数

活動計画

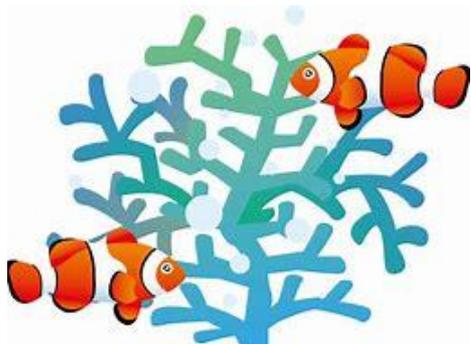
③活動計画・アウトプット
を整理する！

- ①植樹活動○回
- ②保全範囲の定期調査活動(○箇所 ○回)
- ③植樹エコツアーの試作○回

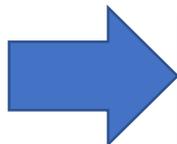
○考え方の例（ロジックツリー3番目を例として）

課題

サンゴ礁が減少しているにもかかわらず、適切な保全の枠組みがない!



課題を
解決するための



上位目標



サンゴの生息域が保全される!

アウトカム



サンゴ礁を保全する担い手が増える

アウトプット

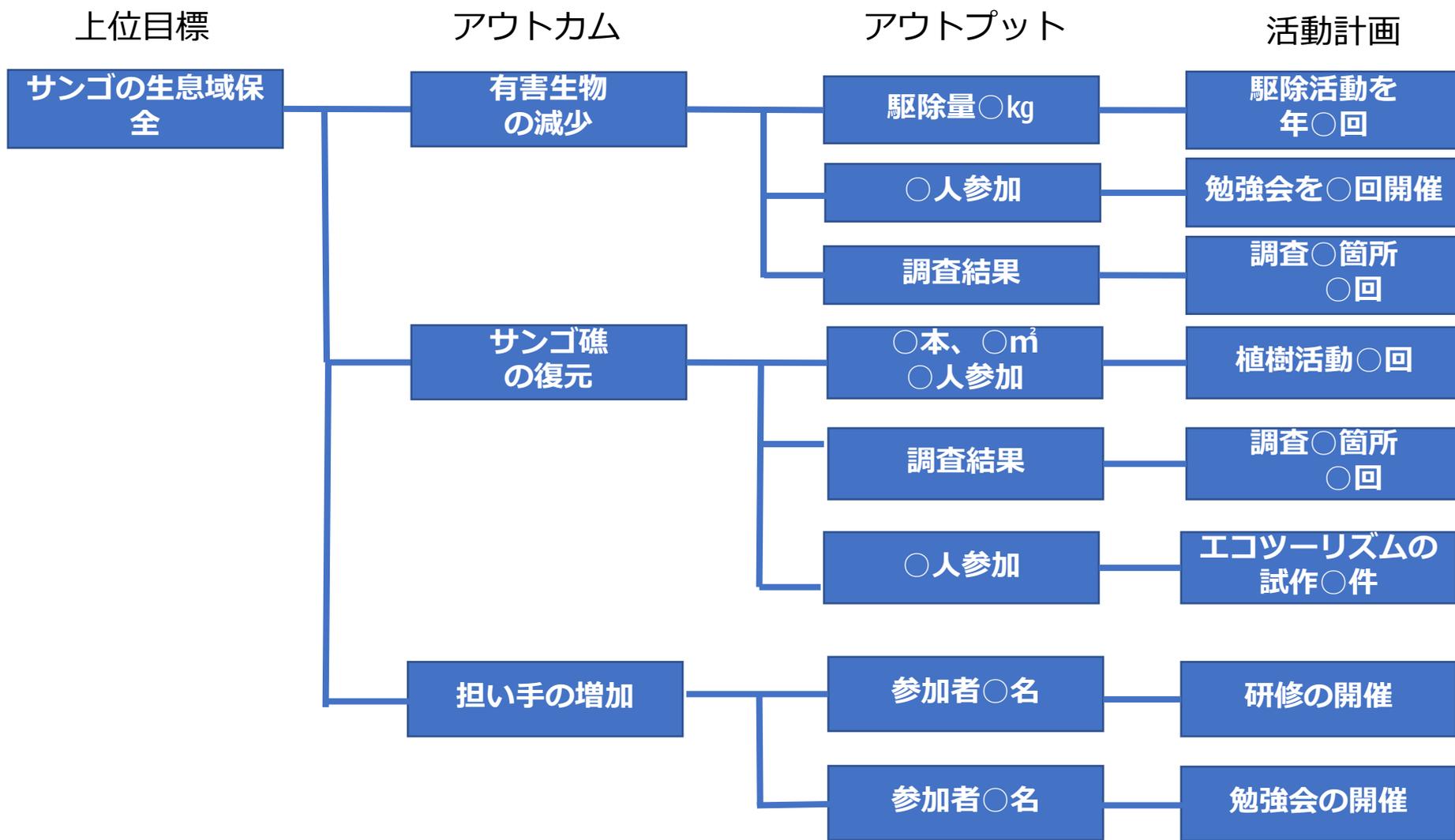


- ①参加者〇名
- ②参加者〇名

活動計画

- ①関心度が高い人向けに研修の開催
- ②地域住民向けに勉強会の開催

3つの情報を整理すると（ロジックツリーの構築）



本当はここからが重要！！

パート3

ロジックモデルを精査しよう

※ここからは、要望書の書き方についてだけでなく、活動の全体計画の整理に関する説明となります

ロジックツリー精査の重要ポイント



1.各ステップの前後関係を確認する

上位目標 ↔ アウトカム ↔ アウトプット

⇒論理的な記載となっているか

2.アウトカムが、本当に上位目標の達成につながるよう設定されているか。

足りているか？ ずれていないか？

⇒計画が妥当か

ロジックツリーの精査

上位目標

アウトカム

アウトプット

活動計画

サンゴの生息域保全

有害生物
の減少

駆除量〇kg

駆除活動を
〇回

ここは本当につながっているか？

(研修会や勉強会を開催したら担い手が本当に
増えるだろうか?)

⇒活動計画に工夫が必要

調査結果

〇回

〇人参加

エコツアーリズムの
試作〇件

担い手の増加

参加者〇名

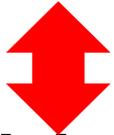
研修の開催

参加者〇名

勉強会の開催

各ステップの前後関係を考える

アウトカム サンゴ礁を保全する担い手が増える。



アウトプット ①参加者〇名
②参加者〇名

【検討のポイント】

①担い手づくりの受け皿を考えましょう

- ・担い手の役割は？
- ・いつ、どこで、だれに、どのように担ってもらうのか？

②アウトプットの設定、測り方を工夫しましょう。

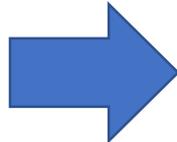
- ・アンケートをとる。その場合、目的や狙いを確認することのできる質問になっているか。
- ・アンケートを通じて参加者の意識・行動変容を促しつつ、今後担い手になってくれそうか意向を確認する。

各ステップの前後関係の考え方

課題

サンゴ礁が減少しているにもかかわらず、適切な保全の枠組みがない!

課題を
解決するための



上位目標



サンゴの生息域が保全される!

アウトカム



サンゴ礁を保全する担い手が増える
イベント協力者(実施者) リストができる

アウトプット

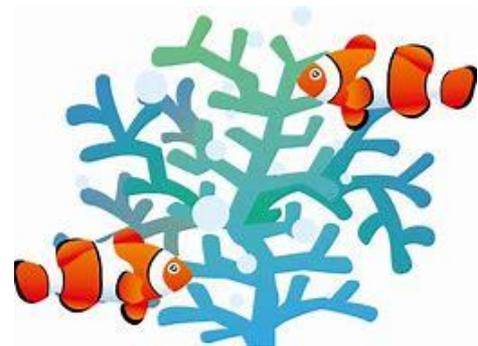
- ①参加者〇名
- ②参加者〇名
- ③**実践者〇名**



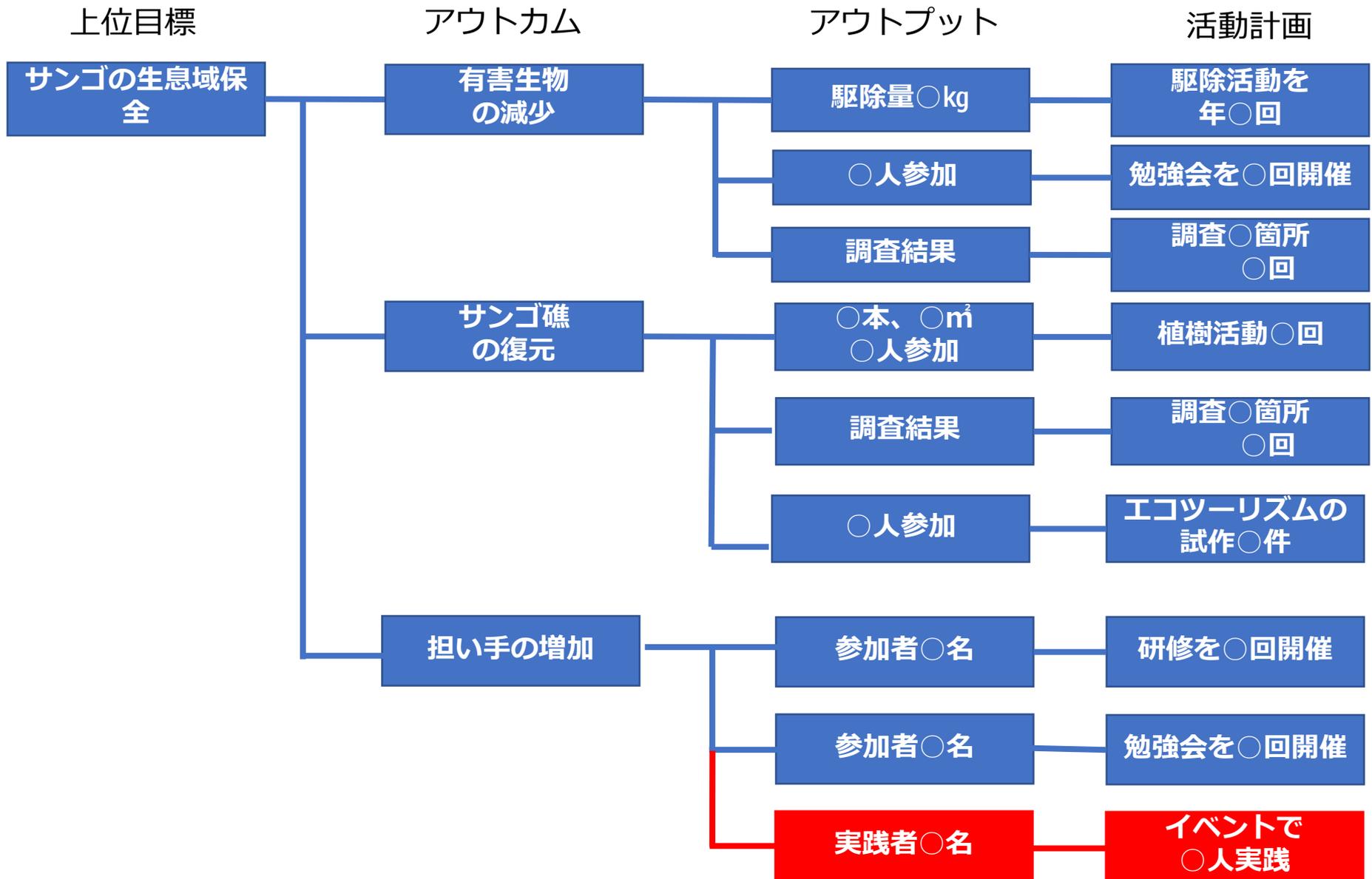
研修・勉強会のアンケート・振り返りで理解度、取組意欲などを確認(参加者の〇%)

活動計画

- ①関心度が高い人向けに研修の開催
- ②地域住民向けに勉強会の開催
- ③**研修に参加してもらった人に協力してもらい、イベントで実践**



ロジックツリーで整理すると





ロジックツリー精査の重要ポイント

1.各ステップの前後関係を確認する

上位目標 ↔ アウトカム ↔ アウトプット

⇒論理的な記載となっているか

2.アウトカムが、本当に上位目標の達成につながるよう設定されているか。

足りているか？ ずれていないか？

⇒計画が妥当か

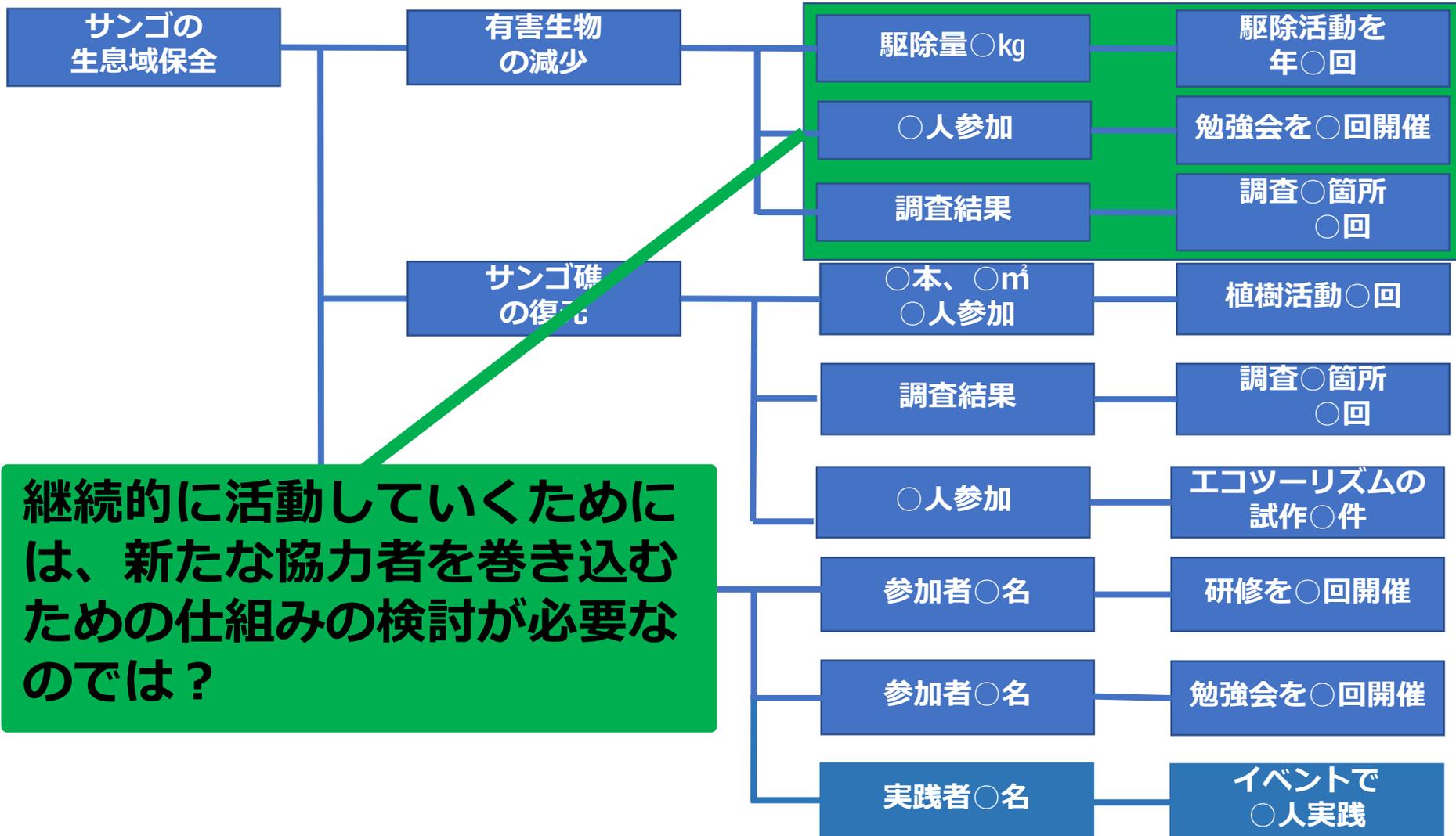
アウトカムが過不足なく整理できているか

上位目標

アウトカム

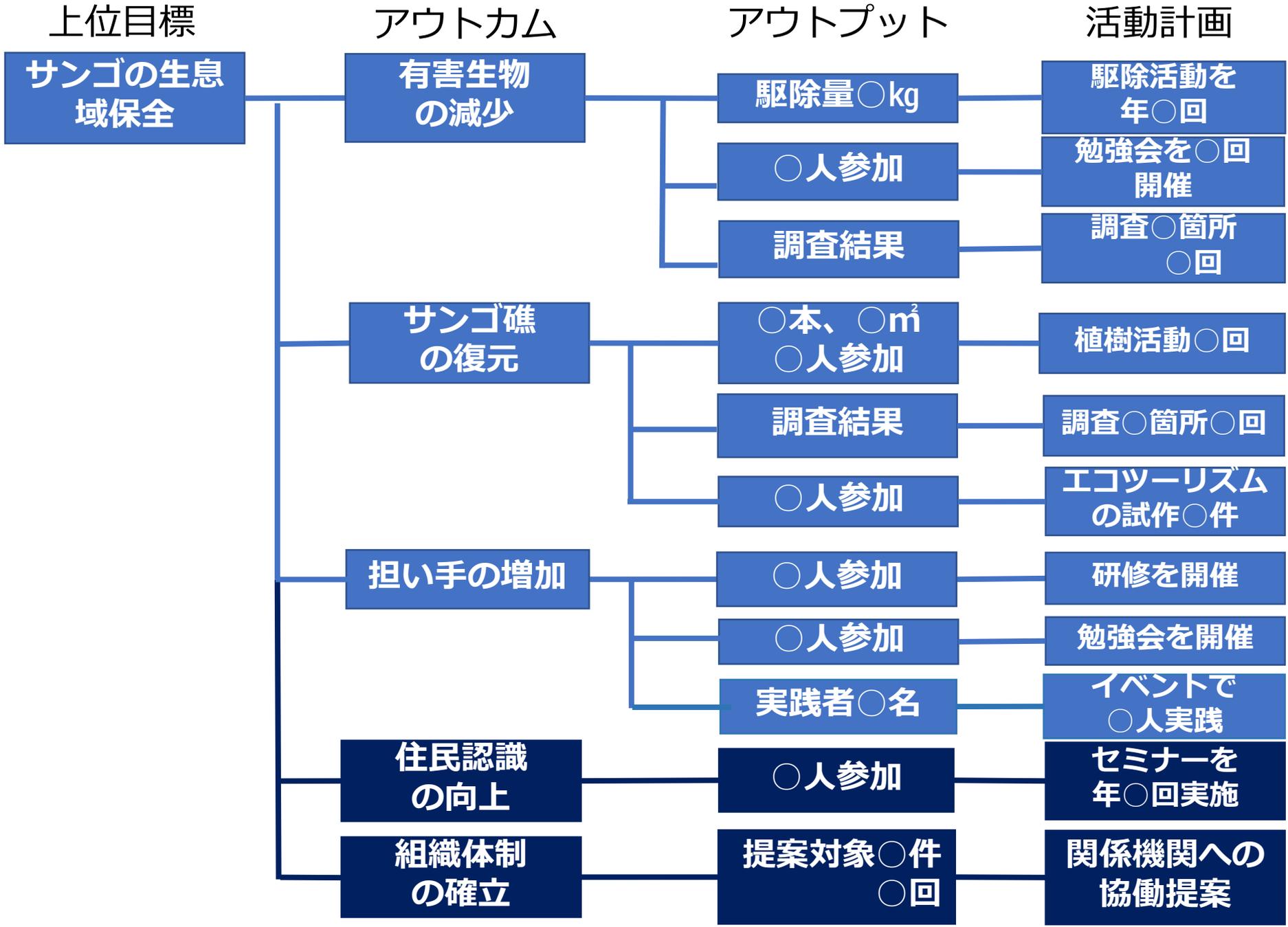
アウトプット

活動計画



継続的に活動していくためには、新たな協力者を巻き込むための仕組みの検討が必要なのでは？

地域住民に向けたサンゴの保全活動の紹介する場を設ける！
多様な主体が一緒に取り組むよう協働提案をする！



上位目標

アウトカム

アウトプット

活動計画

サンゴの生息
域保全

有害生物
の減少

駆除量〇kg

〇人参加

調査結果

駆除活動を
年〇回

勉強会を〇回
開催

調査〇箇所
〇回

サンゴ礁
の復元

〇本、〇m²
〇人参加

調査結果

〇人参加

植樹活動〇回

調査〇箇所〇回

エコツアーリズム
の試作〇件

担い手の増加

〇人参加

〇人参加

実践者〇名

研修を開催

勉強会を開催

イベントで
〇人実践

住民認識
の向上

〇人参加

セミナーを
年〇回実施

組織体制
の確立

提案対象〇件
〇回

関係機関への
協働提案

まとめ

①ロジックモデルを整理しましょう

実現したいことからどのような活動が必要なのかを考え、整理することが大事です。

②ロジックモデルを精査しましょう

一度作って終わりではなく、上位目標を達成するには何が必要か、繰り返し見直しましょう。

ご静聴有難うございました！

ご応募の受付は、

2019年11月5日（火）正午～2019年12月3日（火）13:00

となっております。

ご応募お待ちしております！



独立行政法人 **環境再生保全機構**

地球環境基金部



1. 要望書を 作成する上でのポイント

2020年度版 要望書様式について



(参考)不採択となる例

1. 我が国または相手国の施策として行われる活動
- 2. 特定の事業者の事業上の利益のための行われる活動**
3. 貸付、融資、出資、その他助成金の回収が見込まれる活動
4. 政治または宗教的宣伝を目的としている活動
- 5. 地球環境基金以外の国または国の機関からの補助金、助成金、委託費を受けることとなる活動**
6. 他団体への資金補助、助成を内容とする活動
7. 復興支援に関連する活動については活動対象地域以外での活動
8. その他民間団体が行うにふさわしくないと認められる活動

不採択の例の注意点①

「特定の事業者の事業上の利益のため
の行われる活動」

NG

A社が作るB商品が環境にやさしいため、
広がるよう普及啓発活動を実施したい

⇒NGO・NPOの活動として宣伝すればす
るほど、A社が作るB商品が売れてしまい、
助成金がA社だけの利益に結びついてしま
うため。

不採択の例の注意点②

「地球環境基金以外の国または国の機関からの補助金、助成金、委託費を受けることとなる活動」

国または国の機関からの助成金とは・・・

NG

日本NGO連携無償資金協力(**外務省**)、NGO事業補助金(**外務省**)、草の根技術協力事業((独)国際協力機構)、子どもゆめ基金((**独**)国立青少年教育振興機構)、日中緑化交流基金(**外務省**)など

OK

⇒自治体、企業の助成金はOKです。

⇒上記助成金でも、要望活動が地球環境基金への要望と重複した内容になっていなければOKです。

⇒要望内容が重複していても、申請の段階ではOK。

複数採択されたら、内定後、どちらのドナーにするか選んでいただきます。

要望書の各様式について

募集案内
(P.36~57)

参考

その1

様式書1 (第4編第1) その1 (日本財団様式)

平成31年度 地 理 研 究 委 員 会
助 成 金 交 付 要 望 書

平成31年 月 日

〒 ー

住所
団体名
代表者氏名 印
法人番号 ○○○○○○○○○○○○

下記の活動を行いたいので、地理情報基盤助成金交付事業第4編の規定に基づき、助成金の交付を要望します。

1. 活動メニュー (事業案内P.34-4より選択)
2. 活動名
3. 活動区分 (事業案内P.9より選択)
4. 活動形態 (事業案内P.9より選択)
5. 活動方針 (事業案内P.10より選択)
6. 地理情報基盤助成金交付事業費
助成金事業費総額 : ○, ○○○ 千円 (事業費)
(助成金+事業費)
地理情報基盤への要望額 : ○, ○○○ 千円 (事業費)
7. 地理情報基盤助成金を受けた年度
8. 平成31年度地理情報基盤助成メニュー
以下各活動のうち1つを選択。二つ以上を選択し、かつそのうち二つ以上を、プロジェクト単位として申請する場合は、申請活動1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,20,21,22,23,24,25,26,27,28,29,30,31,32,33,34,35,36,37,38,39,40,41,42,43,44,45,46,47,48,49,50,51,52,53,54,55,56,57,58,59,60,61,62,63,64,65,66,67,68,69,70,71,72,73,74,75,76,77,78,79,80,81,82,83,84,85,86,87,88,89,90,91,92,93,94,95,96,97,98,99,100,101,102,103,104,105,106,107,108,109,110,111,112,113,114,115,116,117,118,119,120,121,122,123,124,125,126,127,128,129,130,131,132,133,134,135,136,137,138,139,140,141,142,143,144,145,146,147,148,149,150,151,152,153,154,155,156,157,158,159,160,161,162,163,164,165,166,167,168,169,170,171,172,173,174,175,176,177,178,179,180,181,182,183,184,185,186,187,188,189,190,191,192,193,194,195,196,197,198,199,200,201,202,203,204,205,206,207,208,209,210,211,212,213,214,215,216,217,218,219,220,221,222,223,224,225,226,227,228,229,230,231,232,233,234,235,236,237,238,239,240,241,242,243,244,245,246,247,248,249,250,251,252,253,254,255,256,257,258,259,260,261,262,263,264,265,266,267,268,269,270,271,272,273,274,275,276,277,278,279,280,281,282,283,284,285,286,287,288,289,290,291,292,293,294,295,296,297,298,299,300,301,302,303,304,305,306,307,308,309,310,311,312,313,314,315,316,317,318,319,320,321,322,323,324,325,326,327,328,329,330,331,332,333,334,335,336,337,338,339,340,341,342,343,344,345,346,347,348,349,350,351,352,353,354,355,356,357,358,359,360,361,362,363,364,365,366,367,368,369,370,371,372,373,374,375,376,377,378,379,380,381,382,383,384,385,386,387,388,389,390,391,392,393,394,395,396,397,398,399,400,401,402,403,404,405,406,407,408,409,410,411,412,413,414,415,416,417,418,419,420,421,422,423,424,425,426,427,428,429,430,431,432,433,434,435,436,437,438,439,440,441,442,443,444,445,446,447,448,449,450,451,452,453,454,455,456,457,458,459,460,461,462,463,464,465,466,467,468,469,470,471,472,473,474,475,476,477,478,479,480,481,482,483,484,485,486,487,488,489,490,491,492,493,494,495,496,497,498,499,500,501,502,503,504,505,506,507,508,509,510,511,512,513,514,515,516,517,518,519,520,521,522,523,524,525,526,527,528,529,530,531,532,533,534,535,536,537,538,539,540,541,542,543,544,545,546,547,548,549,550,551,552,553,554,555,556,557,558,559,560,561,562,563,564,565,566,567,568,569,570,571,572,573,574,575,576,577,578,579,580,581,582,583,584,585,586,587,588,589,590,591,592,593,594,595,596,597,598,599,600,601,602,603,604,605,606,607,608,609,610,611,612,613,614,615,616,617,618,619,620,621,622,623,624,625,626,627,628,629,630,631,632,633,634,635,636,637,638,639,640,641,642,643,644,645,646,647,648,649,650,651,652,653,654,655,656,657,658,659,660,661,662,663,664,665,666,667,668,669,670,671,672,673,674,675,676,677,678,679,680,681,682,683,684,685,686,687,688,689,690,691,692,693,694,695,696,697,698,699,700,701,702,703,704,705,706,707,708,709,710,711,712,713,714,715,716,717,718,719,720,721,722,723,724,725,726,727,728,729,730,731,732,733,734,735,736,737,738,739,740,741,742,743,744,745,746,747,748,749,750,751,752,753,754,755,756,757,758,759,760,761,762,763,764,765,766,767,768,769,770,771,772,773,774,775,776,777,778,779,780,781,782,783,784,785,786,787,788,789,790,791,792,793,794,795,796,797,798,799,800,801,802,803,804,805,806,807,808,809,810,811,812,813,814,815,816,817,818,819,820,821,822,823,824,825,826,827,828,829,830,831,832,833,834,835,836,837,838,839,840,841,842,843,844,845,846,847,848,849,850,851,852,853,854,855,856,857,858,859,860,861,862,863,864,865,866,867,868,869,870,871,872,873,874,875,876,877,878,879,880,881,882,883,884,885,886,887,888,889,890,891,892,893,894,895,896,897,898,899,900,901,902,903,904,905,906,907,908,909,910,911,912,913,914,915,916,917,918,919,920,921,922,923,924,925,926,927,928,929,930,931,932,933,934,935,936,937,938,939,940,941,942,943,944,945,946,947,948,949,950,951,952,953,954,955,956,957,958,959,960,961,962,963,964,965,966,967,968,969,970,971,972,973,974,975,976,977,978,979,980,981,982,983,984,985,986,987,988,989,990,991,992,993,994,995,996,997,998,999,1000

その2-1

その2-1 (活動を希望する活動の内訳)

① 活動概要

② 解決したい課題・問題点

③ 期待効果に向けた具体的な説明、予定される開発手法に関する内容

④ 希望コンテナバージョンでの稼働内容を概ねまとめた設定状況

その2-2

その2-2 (活動を希望する活動の内訳)

① 上記目標の達成にむけて行いたいこと

② 上記目標の達成にむけて予定したい成果 (IP, サービス)

③ アドホックを達成するための具体的な活動目標 (アウトプット) 及びアドホックを達成するための具体的な手段 (活動形態)

④ 期待効果に向けた具体的な説明、予定される開発手法に関する内容

⑤ 希望コンテナバージョンでの稼働内容を概ねまとめた設定状況

その2-3

その2-3 (活動を希望する活動の内訳)

活動と関連するSD-WAN (特許取得済製品) の目標値とターゲットに矢印をつけて下さい。

目標値	ターゲット	目標	ターゲット
5.1 3.2 3.3 3.4	5.1 3.2 3.3 3.4	5.1 3.2 3.3 3.4	5.1 3.2 3.3 3.4
5.2 3.5	5.2 3.5	5.2 3.5	5.2 3.5
5.3 3.6 3.7 3.8	5.3 3.6 3.7 3.8	5.3 3.6 3.7 3.8	5.3 3.6 3.7 3.8
5.4 3.9 4.0	5.4 3.9 4.0	5.4 3.9 4.0	5.4 3.9 4.0
5.5 4.1 4.2 4.3 4.4	5.5 4.1 4.2 4.3 4.4	5.5 4.1 4.2 4.3 4.4	5.5 4.1 4.2 4.3 4.4
5.6 4.5 4.6 4.7	5.6 4.5 4.6 4.7	5.6 4.5 4.6 4.7	5.6 4.5 4.6 4.7
5.7 4.8 4.9 5.0	5.7 4.8 4.9 5.0	5.7 4.8 4.9 5.0	5.7 4.8 4.9 5.0
5.8 5.1 5.2 5.3 5.4	5.8 5.1 5.2 5.3 5.4	5.8 5.1 5.2 5.3 5.4	5.8 5.1 5.2 5.3 5.4
5.9 5.5	5.9 5.5	5.9 5.5	5.9 5.5
6.1 6.2 6.3 6.4	6.1 6.2 6.3 6.4	6.1 6.2 6.3 6.4	6.1 6.2 6.3 6.4
6.5 6.6	6.5 6.6	6.5 6.6	6.5 6.6
6.6 6.9	6.6 6.9	6.6 6.9	6.6 6.9
7.1 7.2 7.3	7.1 7.2 7.3	7.1 7.2 7.3	7.1 7.2 7.3
7.4 7.5	7.4 7.5	7.4 7.5	7.4 7.5
8.1 8.2 8.3 8.4	8.1 8.2 8.3 8.4	8.1 8.2 8.3 8.4	8.1 8.2 8.3 8.4
8.5 8.6 8.7 8.8	8.5 8.6 8.7 8.8	8.5 8.6 8.7 8.8	8.5 8.6 8.7 8.8
8.9 8.10	8.9 8.10	8.9 8.10	8.9 8.10
8.11 8.12	8.11 8.12	8.11 8.12	8.11 8.12
9.1 9.2 9.3 9.4	9.1 9.2 9.3 9.4	9.1 9.2 9.3 9.4	9.1 9.2 9.3 9.4
9.5	9.5	9.5	9.5
9.6 9.9 9.8	9.6 9.9 9.8	9.6 9.9 9.8	9.6 9.9 9.8

※矢印は期待する目標値とターゲットの相違及び目標値、事業費許容率を示します。(目標値は任意です)

その2-4

その2-4 (活動を希望する活動の内訳)

⑤ 期待効果・期待効果の検証状況、期待効果の検証

⑥ 内閣との連携体制 (活動を推進するために構築したい協力が見込まれる関係機関)

⑦ 期待効果・期待効果の検証状況、期待効果の検証

その2-5

その2-5 (活動を希望する活動の内訳)

活動区分	活動内容	活動期間	活動費用	活動成果
1	1.1 1.2 1.3 1.4	1.1 1.2 1.3 1.4	1.1 1.2 1.3 1.4	1.1 1.2 1.3 1.4
2	2.1 2.2 2.3 2.4	2.1 2.2 2.3 2.4	2.1 2.2 2.3 2.4	2.1 2.2 2.3 2.4
3	3.1 3.2 3.3 3.4	3.1 3.2 3.3 3.4	3.1 3.2 3.3 3.4	3.1 3.2 3.3 3.4
4	4.1 4.2 4.3 4.4	4.1 4.2 4.3 4.4	4.1 4.2 4.3 4.4	4.1 4.2 4.3 4.4
5	5.1 5.2 5.3 5.4	5.1 5.2 5.3 5.4	5.1 5.2 5.3 5.4	5.1 5.2 5.3 5.4
6	6.1 6.2 6.3 6.4	6.1 6.2 6.3 6.4	6.1 6.2 6.3 6.4	6.1 6.2 6.3 6.4
7	7.1 7.2 7.3	7.1 7.2 7.3	7.1 7.2 7.3	7.1 7.2 7.3
8	8.1 8.2 8.3 8.4	8.1 8.2 8.3 8.4	8.1 8.2 8.3 8.4	8.1 8.2 8.3 8.4
9	9.1 9.2 9.3 9.4	9.1 9.2 9.3 9.4	9.1 9.2 9.3 9.4	9.1 9.2 9.3 9.4
10	10.1 10.2 10.3 10.4	10.1 10.2 10.3 10.4	10.1 10.2 10.3 10.4	10.1 10.2 10.3 10.4
11	11.1 11.2 11.3 11.4	11.1 11.2 11.3 11.4	11.1 11.2 11.3 11.4	11.1 11.2 11.3 11.4
12	12.1 12.2 12.3 12.4	12.1 12.2 12.3 12.4	12.1 12.2 12.3 12.4	12.1 12.2 12.3 12.4
13	13.1 13.2 13.3 13.4	13.1 13.2 13.3 13.4	13.1 13.2 13.3 13.4	13.1 13.2 13.3 13.4
14	14.1 14.2 14.3 14.4	14.1 14.2 14.3 14.4	14.1 14.2 14.3 14.4	14.1 14.2 14.3 14.4
15	15.1 15.2 15.3 15.4	15.1 15.2 15.3 15.4	15.1 15.2 15.3 15.4	15.1 15.2 15.3 15.4
16	16.1 16.2 16.3 16.4	16.1 16.2 16.3 16.4	16.1 16.2 16.3 16.4	16.1 16.2 16.3 16.4
17	17.1 17.2 17.3 17.4	17.1 17.2 17.3 17.4	17.1 17.2 17.3 17.4	17.1 17.2 17.3 17.4
18	18.1 18.2 18.3 18.4	18.1 18.2 18.3 18.4	18.1 18.2 18.3 18.4	18.1 18.2 18.3 18.4
19	19.1 19.2 19.3 19.4	19.1 19.2 19.3 19.4	19.1 19.2 19.3 19.4	19.1 19.2 19.3 19.4
20	20.1 20.2 20.3 20.4	20.1 20.2 20.3 20.4	20.1 20.2 20.3 20.4	20.1 20.2 20.3 20.4
21	21.1 21.2 21.3 21.4	21.1 21.2 21.3 21.4	21.1 21.2 21.3 21.4	21.1 21.2 21.3 21.4
22	22.1 22.2 22.3 22.4	22.1 22.2 22.3 22.4	22.1 22.2 22.3 22.4	22.1 22.2 22.3 22.4
23	23.1 23.2 23.3 23.4	23.1 23.2 23.3 23.4	23.1 23.2 23.3 23.4	23.1 23.2 23.3 23.4
24	24.1 24.2 24.3 24.4	24.1 24.2 24.3 24.4	24.1 24.2 24.3 24.4	24.1 24.2 24.3 24.4
25	25.1 25.2 25.3 25.4	25.1 25.2 25.3 25.4	25.1 25.2 25.3 25.4	25.1 25.2 25.3 25.4
26	26.1 26.2 26.3 26.4	26.1 26.2 26.3 26.4	26.1 26.2 26.3 26.4	26.1 26.2 26.3 26.4
27	27.1 27.2 27.3 27.4	27.1 27.2 27.3 27.4	27.1 27.2 27.3 27.4	27.1 27.2 27.3 27.4
28	28.1 28.2 28.3 28.4	28.1 28.2 28.3 28.4	28.1 28.2 28.3 28.4	28.1 28.2 28.3 28.4
29	29.1 29.2 29.3 29.4	29.1 29.2 29.3 29.4	29.1 29.2 29.3 29.4	29.1 29.2 29.3 29.4
30	30.1 30.2 30.3 30.4	30.1 30.2 30.3 30.4	30.1 30.2 30.3 30.4	30.1 30.2 30.3 30.4
31	31.1 31.2 31.3 31.4	31.1 31.2 31.3 31.4	31.1 31.2 31.3 31.4	31.1 31.2 31.3 31.4
32	32.1 32.2 32.3 32.4	32.1 32.2 32.3 32.4	32.1 32.2 32.3 32.4	32.1 32.2 32.3 32.4
33	33.1 33.2 33.3 33.4	33.1 33.2 33.3 33.4	33.1 33.2 33.3 33.4	33.1 33.2 33.3 33.4
34	34.1 34.2 34.3 34.4	34.1 34.2 34.3 34.4	34.1 34.2 34.3 34.4	34.1 34.2 34.3 34.4
35	35.1 35.2 35.3 35.4	35.1 35.2 35.3 35.4	35.1 35.2 35.3 35.4	35.1 35.2 35.3 35.4
36	36.1 36.2 36.3 36.4	36.1 36.2 36.3 36.4	36.1 36.2 36.3 36.4	36.1 36.2 36.3 36.4
37	37.1 37.2 37.3 37.4	37.1 37.2 37.3 37.4	37.1 37.2 37.3 37.4	37.1 37.2 37.3 37.4
38	38.1 38.2 38.3 38.4	38.1 38.2 38.3 38.4	38.1 38.2 38.3 38.4	38.1 38.2 38.3 38.4
39	39.1 39.2 39.3 39.4	39.1 39.2 39.3 39.4	39.1 39.2 39.3 39.4	39.1 39.2 39.3 39.4
40	40.1 40.2 40.3 40.4	40.1 40.2 40.3 40.4	40.1 40.2 40.3 40.4	40.1 40.2 40.3 40.4
41	41.1 41.2 41.3 41.4	41.1 41.2 41.3 41.4	41.1 41.2 41.3 41.4	41.1 41.2 41.3 41.4
42	42.1 42.2 42.3 42.4	42.1 42.2 42.3 42.4	42.1 42.2 42.3 42.4	42.1 42.2 42.3 42.4
43	43.1 43.2 43.3 43.4	43.1 43.2 43.3 43.4	43.1 43.2 43.3 43.4	43.1 43.2 43.3 43.4
44	44.1 44.2 44.3 44.4	44.1 44.2 44.3 44.4	44.1 44.2 44.3 44.4	44.1 44.2 44.3 44.4
45	45.1 45.2 45.3 45.4	45.1 45.2 45.3 45.4	45.1 45.2 45.3 45.4	45.1 45.2 45.3 45.4
46	46.1 46.2 46.3 46.4	46.1 46.2 46.3 46.4	46.1 46.2 46.3 46.4	46.1 46.2 46.3 46.4
47	47.1 47.2 47.3 47.4	47.1 47.2 47.3 47.4	47.1 47.2 47.3 47.4	47.1 47.2 47.3 47.4
48	48.1 48.2 48.3 48.4	48.1 48.2 48.3 48.4	48.1 48.2 48.3 48.4	48.1 48.2 48.3 48.4

要望書を作成する上でのポイント(様式その2-1)

募集案内
(P.38~39)

参考

その2-1 [助成を希望する活動の内容]

① 活動概要

団体全体としての活動ではなく、助成金に要望する活動の概要を記載してください。

② 解決したい課題・問題点

なるべく客観的（定性的もしくは定量的）に課題・問題点を記載してください。
例：アンケート、聞き取り調査による地域や全国における課題の認識を客観的に把握している。

③ 課題解決に向けた本活動の戦略、予想される障害リスクに対する対応策

1.課題解決に向けた戦略を記載してください。

④ 中間コンサルテーションでの指摘内容を踏まえた対応状況

2.要望される活動において、不安要素や障害リスクがあれば記載し、その対応策を記載してください。

要望書を作成する上でのポイント(様式その2-2)

募集案内
(P.40~43)

参考

その2-2 [助成を希望する活動の内容]

⑤ 上位目標及び活動計画	
(1) 本助成活動が目指す最終的に実現したい望ましい環境の状態 (上位目標)	
↑	
(2) 上位目標の実現に寄与する望ましい成果 (アウトカム)	何で成果を測るか
↑	
(3) アウトカムを達成するための直接的な活動目標 (アウトプット) 及びアウトカムを達成するための具体的な手段 (活動計画)	
活動1 ()	
○活動計画	○アウトプット (目標)
(1年目)	
1年目 達成できたこと (アウトプットの実績値を含む)	
↑	
(2年目)	
2年目 達成できたこと (アウトプットの実績値を含む)	
↑	
(3年目)	
3年目 達成できたこと (アウトプットの実績値を含む)	

上位目標

環境の課題・問題点が最終的に実現したい望ましい状態を記載してください。

アウトカム

助成期間中に上位目標の実現に寄与する望ましい成果を記載してください。

ポイント

- ①地域やターゲットの望ましい変化を記載
- ②定性的もしくは定量的な指標
- ③活動前と活動後の比較が重要

活動計画&アウトプット

アウトカムの達成に向けた活動を計画し、アウトプットを設定してください。

ポイント

- ①実行可能な範囲で記載
- ②活動計画を詳細に記載 (5W1H)

詳しくは後半の『助成活動の計画の立て方』でご説明します。

要望書を作成する上でのポイント(様式その2-3)

募集案内
(P.44~45)

参考

その2-3 【助成を希望する活動の内容】

活動と関連するSDGs（持続可能な開発目標）の目標及びターゲットに丸を付けて下さい。

目標	ターゲット	目標	ターゲット
1 貧困をなくそう	1.1 1.2 1.3 1.4 1.5 1.a 1.b	10 人や国の不平等をなくそう	10.1 10.2 10.3 10.4 10.5 10.6 10.7 10.a 10.b 10.c
2 飢餓をゼロに	2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.a 2.b 2.c	11 住み続けられるまちづくりを	11.1 11.2 11.3 11.4 11.5 11.6 11.7 11.a 11.b 11.c
3 すべての人に健康と福祉を	3.1 3.2 3.3 3.4 3.5 3.6 3.7 3.8 3.9 3.a 3.b 3.c 3.d	12 つくる責任 つかう責任	12.1 12.2 12.3 12.4 12.5 12.6 12.7 12.8 12.a 12.b 12.c
4 質の高い教育をみんなに	4.1 4.2 4.3 4.4 4.5 4.6 4.7 4.a 4.b 4.c	13 気候変動に具体的な対策を	13.1 13.2 13.3 13.a 13.b
5 ジェンダー平等を実現しよう	5.1 5.2 5.3 5.4 5.5 5.6 5.a 5.b 5.c	14 海の豊かさを守ろう	14.1 14.2 14.3 14.4 14.5 14.6 14.7 14.a 14.b 14.c
6 安全な水とトイレを世界中に	6.1 6.2 6.3 6.4 6.5 6.6 6.a 6.b	15 陸の豊かさを守ろう	15.1 15.2 15.3 15.4 15.5 15.6 15.7 15.8 15.9 15.a 15.b 15.c
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	7.1 7.2 7.3 7.a 7.b	16 平和と公正をすべての人に	16.1 16.2 16.3 16.4 16.5 16.6 16.7 16.8 16.9 16.10 16.a 16.b
8 働きがいも経済成長も	8.1 8.2 8.3 8.4 8.5 8.6 8.7 8.8 8.9 8.10 8.a 8.b	17 パートナリシップで目標を達成しよう	17.1 17.2 17.3 17.4 17.5 17.6 17.7 17.8 17.9 17.10 17.11 17.12 17.13 17.14 17.15 17.16 17.17 17.18 17.19
9 産業と技術革新の基盤をつくろう	9.1 9.2 9.3 9.4 9.5 9.a 9.b 9.c		

募集案内（P.62～79）に各目標とターゲットの詳細を掲載していますので、ご覧ください。

※丸をつけた目標とターゲットの種類及び数は審査要件ではありません。（採否には影響しません）

ポイント
最低でも2つ以上の目標及びターゲットの達成を意識すること。

※丸を付けた目標とターゲットの種類及び数は、審査要件ではありません。（採否には影響しません）

要望書を作成する上でのポイント(様式その2-4)

募集案内
(P.46~47)

参考

その2-4 「助成を希望する活動の内容」

⑥ 活動・成果の持続性、団体の自立（助成終了後の展望、予定）

ポイント

助成活動終了後の

- ① 自立性・継続性
- ② 期待する波及効果、インパクト
- ③ 資金・資源獲得
- ④ 人材育成

⑦ 外部との連携体制（活動を進めるために現実的に協力が見込まれる利害関係者）

助成活動に記載する内容に関わる協力が見込まれる利害関係者(ステークホルダー)を記載してください。

ポイント

- ① 活動計画(その2-2)との関連性
- ② 連携状況の追記
- ③ 行政・企業等の連携
- ④ ステークホルダーマップの作成(任意)

⑧ 補助金・助成金の併願状況、組織評価の実績

助成金の要望申請書き方ポイント ～地球環境基金からの6つのアドバイス～

1. 団体の活動規模にあった申請をしよう！

：背伸びをした要望は禁物

2. 要望書のタイトルを工夫しよう！

：タイトルが審査関係者に与えるイメージは意外に大きい

3. 活動計画がきちんと立てられているか！

：計画は重要、各月ごとに年間何をするか審査関係者に納得させる

4. 活動の要望額は、ある程度の仮説に基づいたものか！

：だいたいの予算計上は、積算根拠に違和感を覚えます

5. 要望活動をすると環境の何が変化するのか！

：活動をすると、誰に対し、何をすると、環境にどのような変化をもたらすのか

6. できるだけ数字を用いて、変化と目標達成の可視化を！

：アウトプット、アウトカムはできるだけ数字を使って具体化しよう！

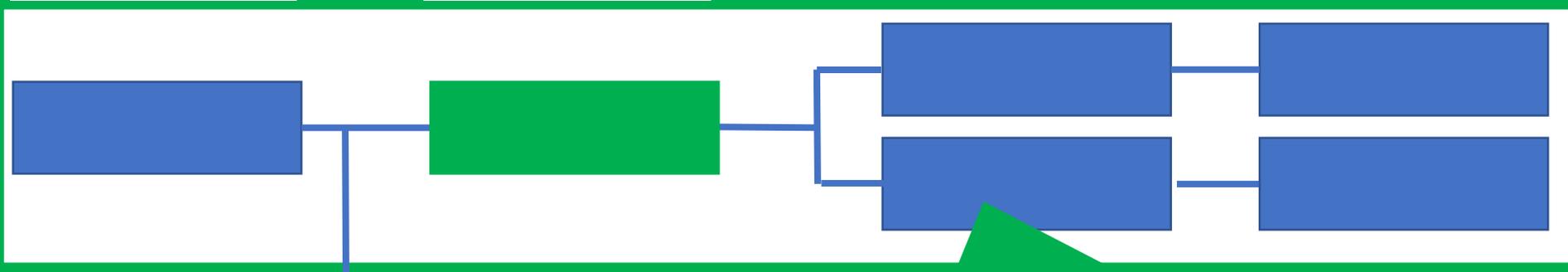
ロジックツリーとは、「もし~ならば。こうなるだろう」という仮説のもと、活動、活動の結果(アウトプット)・成果(アウトカム)・上位目標をつなぎ合わせることで事業の成果を挙げるために必要な要素を体系的に図示化したもの。

上位目標

アウトカム

アウトプット

活動計画



アウトカムごとにロジックモデルを立てていきましょう！

